

第11回臨床研究推進啓発セミナー

開催日 : 2017年5月11日 (木)

時 間 : 18:30 -19:30(18:15開場)

会 場 : 慶應義塾大学医学部 東校舎 2階 講堂

対 象 : 医師・歯科医師、看護師・薬剤師等の
メディカルスタッフ、事務職員などの
病院教職員

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者にも習得していただくべく「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

治験・臨床試験の三要素「科学性, 倫理性, 信頼性」

～GCPと倫理指針の理解を通して～

慶應義塾大学医学部 臨床薬剤学 専任講師

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 教育・研修部門

今村 知世 先生

治験・臨床研究の実施においては、三要素「科学性」、「倫理性」、「信頼性」の担保が必須となります。したがって治験で遵守すべきGCP(Good Clinical Practice : 臨床試験の実施の基準に関する省令)や研究者主導の臨床研究で遵守すべき「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」は、これら三要素の担保を基本として作成されています。単にGCPや倫理指針に準じて事務的に対応するのではなく、三要素を理解し、これらの担保を心掛け、意識しながら臨床試験に臨むことは、臨床試験に関わる基本姿勢として重要です。そこで本セミナーでは、三要素について様々な視点で捉え、その理解を深めることを目指します。

お問い合わせ先 : 臨床研究推進センター 教育研修事務局
(keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp) 内線 : 61930